

令和4年度 事業報告書

令和4年度事業報告書

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に加え、ロシアによるウクライナ侵攻により、世界経済は大きな影響を受け、半導体不足やエネルギー価格の高騰、歴史的な円安が進行するなど、日本経済、高知県経済もその波に巻き込まれ、県内事業者の皆様には厳しい状況が続きました。

ただ、そうした状況の中でも、コロナ禍からの社会経済活動の正常化に向けた動きが徐々に進み、営業活動等はコロナ禍以前の水準に戻りつつあるなど明るい兆しが見え始めた1年となりました。

当センターでも、高知県が示す今後の成長の原動力となる「デジタル化」「グリーン化」「グローバル化」といった視点からのあらゆる施策の強化と連携し、新たな補助事業の創設や、支援体制の強化に取り組んでまいりました。

まず、高知県と連携して、原油・資材高騰等により深刻な影響を受けている製造業を対象に、省エネルギーの推進及び生産性の向上を図るための設備投資等について緊急補助金を創設したほか、事業再構築や新事業への転換等を支援する「新事業チャレンジ支援事業」を昨年度から継続して実施するなど、県内企業の皆様の応援体制を整え実行してまいりました。

また、11月に開催しました「第11回高知県ものづくり総合技術展」は国内外への認知度向上を図るため、「ものメッセ」の呼称を初めて使用し、県内109事業者に出席いただき、3日間で22,000人の方にご来場いただくなど盛況のうちに終えることができました。今回は、高校生を中心とした約2,300人の児童生徒の皆様に来場いただくとともに、県内のものづくり企業の協力を得て、工場見学も同時に実施するなど、県内企業のことをより知っていただく新たな取り組みを行いました。

外商分野では、首都圏や関西圏等での主要見本市への出展や、当センター主催のミニ展示会、技術の外商のための商談会もコロナ禍以前と変わらない水準で実施することができました。特に2025年の大阪万博まであと2年と迫る中、県の関西戦略と連動して大阪の外商コーディネーターの体制を強化するなど、活発な営業活動に取り組んでまいりました。また海外展開支援においても同様にタイやベトナム、インドネシアでの展示会出展や経済ミッションが復活するとともに、新たにパリにおいて展示会への出展も実施しました。

県内企業のデジタル化支援については、デジタル化推進コーディネーターを増員するなど「デジタル化推進部」の体制を強化し、企業毎の課題を抽出し、課題解決のためのデジタル化計画の策定を進めました。さらに、同計画の実行支援のため、新たに補助事業を新設し、デジタル化による生産性向上の取り組みを支援してまいりました。

また、国の委託事業により設置しています「高知県よろず支援拠点」では、これまでのワンストップ相談窓口としての課題解決型支援に加えて、新たに企業別の支援計画を策定するなど中長期的な伴走支援による課題設定型支援への対応を強化し、各商工会・商工会議所等、支援機関の皆様と密接に連携しながら取り組んできました。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行するなど、社会経済活動が活発化してくる中、当センターではこれまでアフターコロナを見据えて取り組んできた施策を花開かすべく、引き続き積極的に県内企業の皆様の支援に取り組んでまいります。

I ものづくり産業の経営力強化と外商の促進

1 企業ハンズオン支援事業

(1) 窓口相談・企業訪問事業

県内中小企業者の経営強化に資するため、相談対応や企業訪問を通して支援ニーズの把握に努め、支援施策等に関する情報提供や経営全般へのアドバイスによる支援を行った。

ア) 中小企業者等の抱える経営課題解決への支援

センター職員が窓口での相談や企業訪問を行い、事業や経営についての課題を聞き取り、センター事業をはじめ国や県の支援策の紹介や、関係機関への橋渡しを行うなど、企業の課題解決を支援した。

【業種別相談件数】

業 種	企業数	件 数
製造業	1,088	1,883
卸売業	130	228
建設業	104	161
小売業	46	63
サービス業	69	91
その他	43	53
計	1,480	2,479

イ) 補助金活用企業への支援

事業戦略・経営革新計画等の実現に向けて経営の強化に取り組む、こうち産業振興基金等補助金活用企業等を対象に、企業訪問等によって課題を把握し、課題に対する助言や取り組みへの支援を図った。

・こうち産業振興基金等補助金活用企業 109 社

ウ) 地域プラットフォームによる支援

構成支援機関間の連携強化と情報共有のために連携フォーラムを実施した。

構成支援機関： 高知県商工会連合会、高知商工会議所、高知県中小企業団体中央会、四国銀行、高知銀行、幡多信金ほか 14 機関

(2) 新事業創出支援事業

研究事業の相談対応、進捗管理、フォローアップ及び事業に係る国からの借受機器管理を行った。

2 よろず支援拠点運営事業

国が行う「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用し、地域の各支援機関と連携しながら県内事業者が抱える売上拡大や資金繰り等の多様な悩みに対してワンストップで相談対応を行い、経営課題の解決に向けて支援を行った。さらに、本年度より成長志向企業伴走支援事業を開始し、県内企業 4 社の中長期的な伴走支援を実施した。

また、県内 8ヶ所のサテライト拠点での相談対応や出張相談会の開催による遠方事業者の利便性の向上を図ったほか、年々相談ニーズが高まっている SNS を活用した情報発信やインボイス等に関する少人数セミナーを開催し、課題解決の促進に向けて取り組んだ。

○相談対応件数 5,146件

業種別			相談内容別	
1	サービス業	1,157件	IT活用（情報発信）	1,258件
2	製造業	990件	経営知識	576件
3	小売業	860件	広報戦略	549件

○サテライト相談会 39回

○出張相談会 148回

○少人数セミナー 44回

3 事業戦略策定・実行支援事業

「事業戦略」の策定・磨き上げと、事業戦略策定企業の実行段階において自社でPDCAを回せる体制づくりを支援するとともに、生産性向上（省力化・高付加価値化）等の取り組みを推進した。特にコロナ禍で収益性が悪化している企業を中心に、キャッシュフローの視点を追加するなど事業戦略の見直しを行うとともに、金融機関など関係機関との連携を強化し、経営改善に取り組む企業の支援を強化した。

併せて、ココプラ等と連携した課題解決型のセグメント別セミナーなどを開催した。

また、事業戦略実行支援の中で、全国に通用する製品づくりを目指した製品開発の企画段階から販路拡大までを盛り込んだ「製品企画書」の作成をサポートした。

○事業戦略の策定・磨き上げ

- ・事業戦略支援会議の開催 12回
- ・事業戦略アドバイザー会議の開催 1回
- ・セグメント別セミナー 2回（参加者のべ62名）
- ・PDCA実施件数 160件

○事業化プラン（製品企画書）作成

- ・完成 40件

4 ものづくり地産地消促進事業

県内での機械製造や一次産品等を活用した商品開発、マッチング等の「ものづくり」に関する様々な相談への対応や、県内製品、技術を紹介する「ものづくり総合技術展」の開催などを通じて、県内での「ものづくり」の連携の重要性への理解を促し、ものづくり産業の底上げにつなげた。

（1）マッチング支援事業

県内で必要とされる機械設備の製造や食品加工など、付加価値を生み出す「ものづくり」の工程をできる限り県内で行う「ものづくりの地産地消」を進めるため、様々な相談にワンストップで対応するとともに、一次産業の省力化やその他産業の生産性の向上につなげていけるよう県や関係機関と連携し、「ものづくり」に関する機械化案件などについて、県内製造事業者等とのマッチングを行った。

○相談件数：731件

○相談対応：591件

○マッチング支援件数：88件（うち推進会議への機械装置案件：11件）

(2) ものづくり総合技術展委託事業

県内企業の優れた製品や技術を広く県内外にアピールし、企業同士のマッチング機会の創出や県外・海外企業との商談機会の増加を図るとともに、高知県の将来を担う県内の若者の来場を促進し、県内企業を知ってもらい県内就職につなげていくことを目的に「第11回ものづくり総合技術展」をリアルとオンラインによるハイブリッドで開催した。

○開催日時：令和4年11月10日（木）～12日（土）

○リアル会場：高知ちばさんセンター（高知市布師田 3992-2）

- ・ 出展者数：109 事業者
- ・ 来場者数：22,000 人（うち学生数：2,330 人）
- ・ オンラインアクセス数：25,068 件
- ・ 県外招聘企業：132 社
- ・ 商談件数：702 件

5 ものづくり外商促進事業

県内企業のものづくりや販路開拓に関するサポート活動を行うため、企業ごとに専任担当者を配置し、ニーズに応じた情報提供や提案等を行うとともに、見本市への出展や商談会の開催、商社等とのマッチングなど、県外や海外への企業の販路拡大と外商を支援し、昨年度実績を超える101.7億円（昨年度実績91.7億円）の外商成果額を達成するなど、本県産業の活性化に努めた。

(1) 見本市出展事業

首都圏や関西圏で開催される大規模な見本市のほか、防災分野や一次産業機械分野、水産加工分野など専門性の高い見本市に高知県ブースを設置し、県内企業の出展・商談サポートや販路開拓・拡大支援を行った。

- ・ 出展見本市： 26 見本市 127 小間（関西圏+3）
- ・ 出展企業数（延べ）：123 社
- ・ 名刺交換枚数：6,203 枚
- ・ 商談件数：3,473 件

(2) 技術の外商商談会開催事業

県内企業の技術の外商として、関西や中国地方を中心に県外発注企業の開拓や発注案件の情報収集を行うとともに、他県との合同商談会の開催や、県単独商談会として、ものづくり総合技術展併催の商談会、発注企業を招いて県内企業の加工技術のデモや工場視察を行う「工場視察型商談会」等の開催を通じた受発注企業のマッチング支援を行った。

ア) 合同広域商談会：2回

(1) 四国ものづくり合同商談会 2022（開催地：高松市）

- | | | | |
|-----------|------|-----------|------|
| ・ 参加発注企業数 | 51 社 | ・ 参加受注企業数 | 20 社 |
| ・ 商談件数 | 79 件 | ・ 成約件数 | 3 件 |

(2) 関西四国合同広域商談会（開催地：京都市）

- | | | | |
|-----------|-------|-----------|------|
| ・ 参加発注企業数 | 157 社 | ・ 参加受注企業数 | 10 社 |
| ・ 商談件数 | 32 件 | ・ 成約件数 | 0 件 |

イ) 高知県単独商談会：11回

(1) 技術の外商取引拡大商談会（1回）

- ・参加発注企業数 16社
- ・参加受注企業数 33社
- ・商談件数 105件
- ・成約件数 3件

(2) 高知県がおすすめする「ものづくり企業」マッチング商談会 in 広島 (1回)

- ・参加発注企業数 10社
- ・参加受注企業数 9社
- ・商談件数 40件
- ・成約件数 6件

(3) 工場視察商談会 (9回)

- ・参加発注企業数 9社
- ・参加受注企業数 47社 (延べ)
- ・商談件数 47件
- ・成約件数 4件

ウ) ものづくりカパワーアップセミナー

- ・開催回数 2回 (溶接技術 1回、板金加工技術 1回)
- ・参加者数 21人 (延べ)

エ) 個別斡旋：取引斡旋数 254件 成約 79件 成約額 182,079千円

(3) 海外展開支援事業

県内企業の海外での販路開拓を支援するため、相談対応や海外展開に向けた戦略づくり、海外での展示会・商談会の出展サポート、海外ネットワークを持つ国内外の商社等とのマッチングなど各種支援を実施した。

ア) 展示会、商談会への出展 (7回)

- ① 5月：タイ SUBCON THAILAND (4社/うちWEB商談2社)
- ② 8月：ベトナム FBC アセアンものづくり商談会 (3社) [県主催]
- ③ 10月：タイ 個別訪問型商談会 (6社) [県主催]
- ④ 11月：タイ METALEX2022 (4社) [県主催]
- ⑤ 11月：インドネシア Manufacturing Indonesia (2社) [県主催]
- ⑥ 12月～2月：ベトナム 個別訪問型商談会 (3社) [県主催]
- ⑦ 1月：フランス MAISON&OBJET (3社)

イ) 海外同行支援

9社30件 (ベトナム、タイ、フランス)

ウ) 「ものメッセ KOCHI」への招へい等の来高機会の創出 (5社18商談)

(4) 東京営業本部

東京営業本部に配置している外商コーディネーターが、大都市圏を中心とした自治体、企業・団体等への県内製品の提案など新たな商談先の開拓や商談への同行、見本市等のフォローなどの外商支援活動を行うとともに、外商活動で得た情報を県内企業にタイムリーに情報提供を行った。

ア) 見本市等

見本市後のフォローを徹底的に行うなど、見本市を新たな商談先の確保へ確実につなげた。

また、見本市の結果、成約の可能性の高いバイヤー等を招いたミニ展示商談会を都内で4回、大阪6回、名古屋1回の計11回開催し、成約・販路拡大のためのサポートを実施した。特に大阪については、「関西・高知経済連携強化戦略」に基づき、県と連携して業界団体と共催するなど訴求力の高い方法、内容で開催した。

- ・ミニ展示商談会の開催

出展企業等延べ 67 社、来場者数：延べ 401 人

- ・首都圏等を中心とした見本市出展：26 回

イ) 新たな商談先の開拓

県内企業の「商談や成約」に結び付けるため、外商コーディネーターが県内事業者と連携して、自らが積極的な商談先の開拓を行うとともに、同行訪問、商談への同席など、成約に向けたサポートを実施した。

- ・新たな商談先開拓件数：967 件
- ・同行訪問、同席商談件数：1,093 件

ウ) 防災製品の販路開拓

自治体や大学等の団体、民間企業等を訪問し、防災備蓄品等の調達情報を収集するとともに、県内防災製品の採用に向けた提案を行った。

また、自治体等に入札権を持つ大手防災商社や地元有力防災商社との情報共有を進め、カタログ掲載や最近の防災備蓄に関するトレンドを踏まえた営業活動を実施した。

- ・自治体への訪問PR：延べ 1,181 回
- ・大手防災商社や地域有力防災商社への訪問協議等：延べ 225 回

6 こうち産業振興基金等事業（事業戦略等推進事業）

「事業戦略」や「経営革新計画」、「経営計画」の承認を受けた中小企業者等が新分野進出・新商品開発・販路開拓等により計画の実現化を図る取り組みについて、補助率 1/2 以内、補助上限額 200 万円（製品企画書に基づく商品開発を行う場合は、開発事業 1,000 万円、その他事業 200 万円の最大 1,200 万円）を交付するとともに、そのフォローアップを行った。

また、海外販路開拓事業（グローバル枠）を新設し、別枠（上限 200 万円）での支援を行った。

- ・交付決定 109 件

【主な支援事例】

企業名	所在地	内容	備考
株式会社おのスト ーブ	須崎市	薪ストーブの購入者向けに、薪を保管する薪棚を 3 タイプ開発し、販売を開始した。 「レジャー&アウトドアジャパン」において、他社メーカーのアウトドア商品の傾向や顧客ニーズ等の情報を収集し、アウトドア市場への参入の可能性を調査した。	通常枠
株式会社ハート	高知市	フランス・パリで開催された「メゾン・エ・オブジェ」に出展し、オーガニック繊維製品の PR を行った。	海外販路開拓事業（グローバル枠）

7 新事業チャレンジ支援事業

新型コロナウイルス感染拡大及び原油価格・物価高騰等による影響を受けた事業者に対し、設備投資を伴う新たなチャレンジに必要な経費の一部を補助することで、業績回復やアフターコロナを見据えて実施する「新製品の開発」や「新サービスの提供」、「新市場への進出」を支援した。

また、3次公募（令和5年3月交付決定）では、新たなチャレンジと一体的に賃上げを行う事業者を支援するため、補助率及び補助上限額の引き上げを行った。

＜再構築枠＞交付決定 76 件（うち賃上げ 33 件）

- ・ 補助上限額：3,000 万円（賃上げを行う場合：3,500 万円）
- ・ 中小企業者等：補助対象経費の 2/3 以内（賃上げを行う場合：3/4 以内）
- ・ 中堅企業等：補助対象経費の 1/2 以内（賃上げを行う場合：2/3 以内）

＜一般枠＞ 交付決定 83 件（うち賃上げ 21 件）

- ・ 補助上限額：1,500 万円（賃上げを行う場合：2,000 万円）
- ・ 補助対象経費の 1/2 以内（賃上げを行う場合：2/3 以内）

【主な支援事例】

企業名	所在地	内容	備考
BRAVE	四万十市	飲食業からの業種転換。レッスンプロ資格をいかして挑戦する全天候型ゴルフ練習場開設事業	再構築枠
有限会社土州建設	安田町	労働環境改善や生産性向上を目指し、小規模建設業が他社に先行して挑戦する ICT 施工導入事業	一般枠
株式会社栄光工業	南国市	ステンレスを原料とした大型組立完成品の製造及び新市場進出に挑戦する事業	再構築枠 (賃上げ)
澁谷食品株式会社	日高村	新製品「干し芋（個包装タイプ）」の製造・販売に挑戦する事業	一般枠 (賃上げ)

8 原油高騰緊急対策設備投資支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に加え、原油価格・物価高騰等により経済的な影響を受けた製造業を営む県内中小企業者における省エネルギーの推進及び生産性の向上を目的とした設備投資を支援した。

- ・ 交付決定：57件
- ・ 補助上限：750万円
- ・ 補助率：補助対象経費の 1/2

【主な支援事例】

企業名	所在地	内容	備考
有限会社クリエイト・テーム	香南市	省エネ型の溶接機の導入を行うことにより、作業時間短縮とともに、使用する電力量も減少する。また、製品の強度もアップすることにより、大幅な生産性の向上につながる。	
土佐鶴酒造株式会社	安田町	酒類に含まれるアルコール度数の測定器を、従来とは別方式で測定できる高性能なものに更新す	

		ることにより、測定時間が短縮されるとともに、使用する電力量やランニングコストが削減でき、大幅な生産性向上につながる。	
田村プラント工業株式会社	高知市	エンジン式フォークリフトをバッテリー式に更新することにより、燃料費の削減や、メンテナンスにかかる時間が短縮され、作業効率が改善されるとともに、排気ガスがなくなり、従業員の作業環境も改善される。	

9 戦略的基盤技術高度化支援事業

高度な技術開発、新製品開発事業に取り組む中小企業者の支援として、経済産業省の成長型中小企業等研究開発支援事業「Go-Tech 事業」（旧サポイン事業）の活用を図り、事業管理機関として同事業の支援を行った。

テーマ	事業期間	研究実施期間
自動車の高度自動運転化に寄与する新規フレキシブル形状ミリ波吸収体の開発	令和3年度 ～ 令和5年度	廣瀬製紙(株) (一財)ファインセラミックスセンター 高知県立紙産業技術センター

10 くろしお博覧会記念基金事業

くろしお博覧会記念基金の果実を財源として、県内で作り出された優秀な地場産品や地域産業に貢献のあった活動を「高知県地場産業大賞」として顕彰することにより、高知県経済の活性化を図った。65件の応募があり、20件を表彰した。

区分	受賞者	所在地	製品・活動名
地場産業大賞	高知県酒造組合	高知市	宇宙酒から宇宙深海酒へ、世界に向けて発信！
産業振興計画賞	株式会社高知丸高	高知市	長尺橋梁
地場産業賞	兼松エンジニアリング株式会社	高知市	カーボンニュートラルに貢献するマイクロ波乾燥装置
	松井建材有限会社	須崎市	RS パネル工法
地場産業特別賞	ひまわり乳業株式会社	南国市	ストローレス対応 200ml 紙パック飲料
地場産業奨励賞	Ocean Leather	高知市	魚の皮をレザーに環境に優しい「フィッシュレザー」
	黒鳥鍛造工場	四万十町	ブッチャーナイフ（キャンプ・アウトドア用万能ナイフ）

	高知県土佐刃物連合協同組合	香美市	後継者育成事業（鍛冶屋創生塾の運営）
	株式会社シーフロアコントロール	高知市	バンブーノブ「MUU—無有（ムウ）—」
	シミズ・アグリプラス株式会社	香南市	地域農業の維持・活性化に貢献するニラの出荷調整の機械化推進
	集落活動センターいしはらの里 いしはらキッチン	土佐町	地元産品「山の辣油」の開発と製造・販売活動を通じた地域活性化
	企業組合せいらん	津野町	四万十川源流点に一番近い宿「遊山四万十せいらんの里」
	大丸茶舗	津野町	「お茶の町 津野町」の茶産業最盛を目指す
	チカミミルテック株式会社	高知市	耐震天井廻り縁（既存製品・エアコン廻り用製品）
	株式会社土佐山田ショッピングセンター	香美市	土佐寿司 山景色、散策
	株式会社山北みらい	香南市	持続可能な山北みかん産地を目指して
地場産業 次世代賞	高知市立高知商業高等学校	高知市	持続可能な社会の実現 ～ジビエ部5年目の挑戦～
	高知県立幡多農業高等学校	四万十市	とびだすマルシェ ～コロナ禍でもやれることはきっとあるはず！～
	高知県立幡多農業高等学校	四万十市	幡多っこ食育プロジェクト ～食で育む地元愛～
	高知県立山田高等学校	香美市	高校生による地域の魅力を発信する活動 Kami 愛部×地域

II 人材育成支援や情報化の推進

1 人材育成・情報提供事業

(1) 経営セミナー等の開催

地産地消・外商の取り組み促進のため、商品開発や人材育成、インターネットの効果的な活用手法等について、経営者や従業員を対象とした各種の専門的知識やノウハウを習得できる研修の機会を提供した。

(2) 情報の提供（賛助会員事業）

中小企業の経営課題解決や情報化の支援を行うために、賛助会員制度を設けるとともに、

各種支援施策や取引のための企業情報の提供、情報活用に関する専門家の派遣を実施した。

ア) 情報誌「情報プラットフォーム」の発行

各種施策や取り組み等の情報提供を図り、県内事業者の経営に資する情報提供を実施した。

・発行部数 1,500部/月

イ) DVDの無料貸出

各種のニーズに沿ったDVDを整備し、その広報に努め、働き方や経営効率化等の社会的要請はじめ、社員の技術やマナー教育など県内事業者の経営力向上を図った。

・貸出数 221本

ウ) メールマガジンによる情報発信

登録事業者の拡大に努めるとともに各種の施策やイベントの開催情報等、タイムリーな情報提供を行った。

・メールマガジンの登録 713件

エ) 企業検索情報の提供

事業者の発注開拓の取り組みを支援するため、各種企業情報の提供を行った。

・企業検索数 123件

オ) ホームページによる施策・イベント等の情報発信

タイムリーで有用な情報提供に努めるとともに、利用者が活用しやすいホームページの構築を図った。

カ) IT110番

事業者の情報活用の取り組みに際し、その疑問点や課題等の様々な相談に対応するための専門家を配置し、意欲的な取り組みへの支援を行った。

・相談対応件数 47件

2 中小企業デジタル化の推進

(1) 中小企業デジタル化促進事業

県内中小企業のデジタル化の取り組みを更に促進するため、部内の体制の強化（デジタル化推進コーディネーター1名増）を行い、デジタル化に関する情報発信や「デジタル化相談窓口」を設けるとともに、個別訪問によるニーズの掘り起こしとデジタル化に向けた計画を伴走支援するなど、県内企業の経営課題である生産性の向上、品質向上などの課題解決を支援した。

【業務内容】

ア) 相談受付 350件

・中小企業等からのデジタル化に関する相談受付と補助制度や支援機関の案内を行った。

イ) 企業の掘り起こし 170社

・ものづくり企業のほか食品関係企業など幅広く個別訪問を実施
・金融機関や経営指導員等からの情報を基に意欲のある企業を訪問しヒアリングを実施
・商工会連合会に配置される専門アドバイザーと連携しニーズの掘り起こしと小規模事業者のデジタル化を促進

- ウ) 事業戦略や経営計画など経営計画に沿ったデジタル化への伴走支援 56 社
 - ・当センターや商工会議所・商工会などの各支援機関が実施する中小企業への経営支援に対してデジタル技術活用の観点から支援を実施

エ) 県内 IT 企業とのマッチング支援<デジタルの地産地消>

- ・県内 IT 企業から提案を募り評価・マッチングできるプラットフォームを運営
登録 IT 企業数 19 社 マッチング件数 16 件

(2) デジタル化計画実行支援事業

ポストコロナ時代を見据えた県内中小企業のデジタル化の取り組みの機運醸成を図るとともに、付加価値や生産性の高い企業体質への変革につなげていくため、デジタル化計画書を策定した企業の課題解決に向けた情報システムの導入等に要する経費の一部を助成した。

- ・交付決定：11 件
- ・補助上限：150 万円、下限：15 万円
- ・補助率：1/2 以内

【主な支援事例】

企業名	所在地	内容
第一化成株式会社	南国市	Web 受発注システム (EC) の導入による受注～請求～発注～在庫管理業務の自動化による業務の効率化と顧客満足度の向上 ～得意先と当社を結ぶ B2B プラットフォームの構築を通じて～
高知機型工業株式会社	香南市	RPA 導入による最適な人員配置と経営課題可視化を実現し、持続可能な付加価値向上につなげる。
株式会社浜幸	高知市	工場内のモバイル環境の構築と画面・帳票自動生成システムの導入による HACCP (食品衛生制度) 管理と生産管理の業務効率化 ～将来のデータ駆動型経営に向けて～

(3) デジタル技術活用促進事業

電力・ガス・食料品等の価格高騰によって実質的な賃金が減少している中、給与等の増額を行う県内中小企業者等のデジタル技術への投資を通じた生産性を向上させる取り組みに対して交付決定した。

<一般枠>

- 交付決定：16 件
- 補助上限：450 万円、下限：5 万円
- 補助率：1/2 以内、

<デジタル化加速枠>

- 交付決定：0 件
- 補助上限：1,000 万円、下限：100 万円

Ⅲ 地場産業振興センターの活用

1 会館事業

県内最大のコンベンション施設である地場産業振興センター（通称：高知ちばさんセンター）の大ホールを経済効果の大きいイベントの場として、研修室や相談室等を事業者や各種団体の研

修や商談の場として提供の他、地域産業の活性化に貢献する団体等へ事務室としての貸し出しを行った。

また、竣工から37年が経過する中で、点検・修理を要する箇所が増加し、大規模修繕が想定されることから、施設全体の中長期保全計画を策定するとともに、相談・来訪者の安全のため、当財団を含む中小企業会館の中小企業等支援機関4団体が協力し、エレベーターの改修を行った。

ア) 貸出等の実績

区分	件数	貸出収入(円)	備考
ちばさんセンター貸出	920	46,051	
大ホール	26	22,034	貸出数68日
研究室等	845	17,564	
駐車場	49	6,453	
事務所等賃貸		5,989	
雑収入		2,118	自販機設置手数料
計		54,158	

イ) ちばさんセンター貸出の近年の実績

(単位：千円)

区分		元年度	2年度	3年度	4年度
大ホール	収入	40,804	9,106	7,482	22,034
	稼働日数	136	34	27	68
	利用人数	153,454	9,180	27,025	39,784
研修室等	収入	17,306	14,308	13,917	17,564
	稼働日数	962	743	423	804
	利用人数	27,945	15,217	8,474	18,480
駐車場	収入	5,786	4,510	3,921	6,453
	稼働日数	148	79	65	107
収入計		63,896	27,924	25,320	46,051

IV その他

1 管理運営費

(1) 支援体制整備事業、維持管理事業等

中小企業等の活性化を支援するため、プロパー職員等を配置し、センターの管理運営等を行った。

また、県内中小企業の中核的支援機関の職員として必要な知識や技能を取得するため、関係団体が開催する専門研修等を受講するなど、職員の能力開発を通じて支援活動のレベルア

研修期間	研修内容	参加者
6月7日～8日	初級管理者研修（県経営者協会）	1名
6月8～12月7日	グロービス学び放題（ココプラ・WEB）	2名
8月23日	公益法人会計入門講座（全国公益法人協会）	1名
9月16日、27日	WEBマーケティング支援の進め方（実践編） （独）中小企業基盤整備機構）	1名
9月27日～29日	小規模企業に対する伴走型支援の進め方 （独）中小企業基盤整備機構）	1名
10月17日～19日	初任者等職員研修 （公財）全国中小企業振興機関協会）	1名
11月2日	実践経営戦略（ココプラ）	2名
12月5日、12日	伴走型支援に役立つ傾聴力と質問力 （独）中小企業基盤整備機構）	1名
12月7日～9日	販路開拓支援の進め方 （公財）全国中小企業振興機関協会）	1名
3月8日、15日	経営力再構築伴走支援研修 （独）中小企業基盤整備機構）	1名
計		12名

（2）管理費（こうち産業振興基金事業）

事業を円滑に運営するための管理を行った。

ア) 審査会開催等事務経費

イ) 基金原資の借入利息等の支払い等

（3）センター運営補完事業

センターが行う業務のうち、個別事業に分類されない部分を補完するために、必要な事務を行った。

2 債権管理事業

小規模企業者等設備導入資金助成法及び高知県単独機械設備貸与制度要綱等に基づき、設備貸与制度を利用した小規模企業者等に対する債権管理を行った。

また、ベンチャー企業総合支援事業及び創造的中小企業創出支援事業で融資や投資などの支援を行ったベンチャー企業に対する債権管理等を行った。

なお、令和4年5月17日付けで破産手続きの開始（高知地方裁判所民事部）となった株式会社キックに対する求償権（66,669,745円）は、同社破産により消滅した。

3 法人会計

評議員会及び理事会の開催等、財団の運営・管理を行った。

V 庶務事項

(1) 理事会

開催日	回	議案・報告事項
4/1	1 (臨時) 書面	議案 第1号 公益財団法人高知県産業振興センター専務理事の選任について
6/9	1 (定例)	議案 第1号 令和3年度事業報告について 第2号 令和3年度決算報告について 第3号 令和4年度収支補正予算について 第4号 公益財団法人高知県産業振興センター定時評議員会の招集について 報告事項 (1) 理事長及び専務理事の職務の執行状況の報告
7/1	2 (臨時) 書面	議案 第1号 評議員会の開催について
12/12	4 (臨時) 書面	議案 第1号 評議員会の開催について
12/21	3 (臨時)	議案 第1号 令和4年度収支補正予算について
3/2	5 (臨時) 書面	議案 第1号 評議員会の開催について
3/24	2 (定例)	議案 第1号 令和4年度収支補正予算について 第2号 令和5年度事業計画について 第3号 令和5年度収支予算について 第4号 令和5年度資金調達及び設備投資の見込について 第5号 公益財団法人高知県産業振興センター組織規程の一部を改正する規程について 第6号 公益財団法人高知県産業振興センター決裁規程の一部を改正する規程について 第7号 公益財団法人高知県産業振興センター職員給与等規程の一部を改正する規程について 第8号 公益財団法人高知県産業振興センター職員の定年等に関する規則の一部を改正する規程について

	<p>第 9 号 公益財団法人高知県産業振興センター会計年度任用職員に関する就業規則の一部を改正する規程について</p> <p>第 10 号 公益財団法人高知県産業振興センター専門職員に関する就業規則の一部を改正する規程について</p> <p>第 11 号 公益財団法人高知県産業振興センター評議員会の招集について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 理事長及び専務理事の職務の執行状況の報告</p> <p>(2) 高知県グリーンボンドへの投資についての報告</p>
--	--

(2) 役員の変動

異動日	事 項
4/1	<ul style="list-style-type: none"> ・久保寛人氏、楠本太氏、岡田忠明氏が理事を辞任し、池澤博史氏、今西剛也氏、土居秀臣氏が理事に就任 ・得富敬資氏が監事を辞任し、岡利幸氏が監事に就任
7/1	<ul style="list-style-type: none"> ・杉本雅敏氏が理事を辞任し、谷脇明氏が理事に就任
12/15	<ul style="list-style-type: none"> ・監事の西岡啓二郎氏が逝去されたことに伴い、廣光良昭氏が監事に就任 ・山脇豊明氏が監事を辞任し、山本耕三氏が監事に就任
3/8	<ul style="list-style-type: none"> ・池田三男氏が理事を辞任し、小田保行氏が理事に就任

(3) 評議員会

開催日	回	議案・報告事項
6/27	1 (定時)	<p>報告事項</p> <p>(1) 令和3年度事業報告について</p> <p>(2) 令和3年度決算報告について</p> <p>(3) 令和4年度収支補正予算について</p>
7/1	1 (臨時) 書面	<p>議案</p> <p>第1号 理事の選任について</p>
12/15	2 (臨時) 書面	<p>議案</p> <p>第1号 監事の選任について</p>

3/8	3 (臨時) 書面	議案 第1号 評議員の選任について 第2号 理事の選任について
3/29	2 (定時)	議案 第1号 公益財団法人高知県産業振興センター役員等の選任について 報告事項 (1) 令和4年度収支補正予算について (2) 令和5年度事業計画について (3) 令和5年度収支予算について (4) 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて

令和4年度 役員・評議員名簿

(令和5年3月31日現在)

1 役員名簿

役名	氏名	所属役職名
理事長	栗山 典久	高知県理事
専務理事	池澤 博史	高知県商工労働部参事
理事	谷脇 明	高知県商工会議所連合会専務理事
	中川 雅人	高知県商工会連合会専務理事
	森田 健嗣	高知県中小企業団体中央会理事・事務局長
	板原 啓文	高知県市長会副会長（土佐市長）
	小田 保行	高知県町村会副会長（越知町長）
	今西 剛也	高知市商工観光部長
	土居 秀臣	高知県商工労働部副部長（総括）
監事	廣光 良昭	税理士
	岡 利幸	株式会社商工組合中央金庫高知支店長
	山本 耕三	高知県信用保証協会常務理事

2 評議員名簿

氏名	所属役職名
西山 彰一	高知県商工会議所連合会会頭
武田 秀義	高知県商工会連合会会長
久松 朋水	高知県中小企業団体中央会会長
山崎 道生	一般社団法人高知県工業会会長
森澤 正博	一般社団法人高知県製紙工業会理事長
久岡 隆	高知県農業協同組合中央会代表理事会長
戸田 昭	高知県森林組合連合会代表理事会長
澳本 健也	高知県漁業協同組合代表理事組合長
受田 浩之	国立大学法人高知大学理事・副学長
蝶野 成臣	高知県公立大学法人高知工科大学副学長
清原 泰治	高知県公立大学法人高知県立大学地域教育研究センター長
岡崎 誠也	高知県市長会会長（高知市長）
池田 三男	高知県町村会会長（津野町長）
中澤 慎二	高知市副市長
松村 和彦	一般財団法人高知県地産外商公社代表理事
沖本 健二	高知県産業振興推進部長
松岡 孝和	高知県商工労働部長

